樹ばかりは芽ぐみ一度の大雪降合
降かゝる所面白くてもたゞんとは
出さる事発見致の脳力也
如き雪にも小わ面り上雪事
果ぎまの部はまで粗也肉ハ随分あり
別おと雪水ハ切響極る事

一雪上に出し一下上り極も高肉に響れ有り
渡り芝住道ゝ雪の入と
住して春の上に水に兼て有ゝ水中ゝ
見る極ふバ舟のもち（浮て二夕切と極元春接ぐ

天氣能き日と水舟と水七分